



入来

ジュニア

歴史ガイドが活躍

鹿児島純心女子大学の新生を対象にした交流会が5月13日(金)、入来麓伝統的建造物群保存地区で行われました。もっと本市を知ってもらおうと、入来小学校5年生の児童11人がジュニア歴史ガイドとして、地元のお仮屋馬場や清色城跡、茅葺門、旧増田家住宅を案内しました。

児童の元気で丁寧な説明に、大学生も熱心に耳を傾けていました。



通協

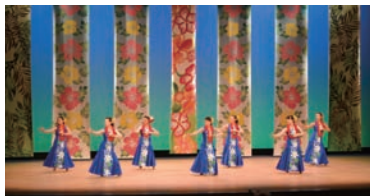
南極に触れた

薩摩川内元気塾

薩摩川内元気塾が5月10日(火)、市比野小学校で開催されました。同校卒業生の鳥越貞則氏が、観測船「しらせ」や昭和基地で任務に従事された体験などを話されました。子どもたちは、南極の氷を触って歓声を上げたり、氷の中に含まれる空気のかすかな音に耳を澄ませたりしていました。

同氏が、やり遂げることの大切さや夢を継続させることの重要さを力説されると、子どもたちは真剣に聴き入っていました。

【記事提供】=市比野小学校



薩摩川内

広

報

お知らせ版

広報さつませんたい

2016

No.281



川内

賑やかに

SENDAIマルシェ

SENDAIマルシェが4月29日(金)、湯田小学校跡地で開催されました。閉校跡地の利活用と地域活性化を目的に開催されているもので、今年で2回目。

手作りのアクセサリや雑貨、食事コーナーに加え、太鼓やダンスの披露など盛りだくさんでした。多くの方で終日、会場は大賑わいでした。

【写真・記事提供】=湯田地区コミュニティ協議会

「第11回薩摩川内市春の芸能祭」が5月8日(日)、川内文化ホールにおいて開催されました。今回は、「5年目の絆」と題し、東北復興支援の特別企画に加え、熊本地震復興支援への思いも込めました。先人より継承されている多くの伝統芸能のほか、人の心に潤いを与える文化活動の成果を披露しました。

受け継がれる技

伝える心

春の芸能祭